

第 3 回 定 例 会

市 長 行 政 報 告

令 和 5 年 9 月

北 広 島 市

令和5年第3回定例会の開会にあたり、行政報告を申し上げます。

1 9月5日未明の大雨について

まず始めに、9月5日未明の大雨についてであります。4日夜半から降り続いた雨により、午前3時10分に本市に大雨警報が発表されたことを受け、市は直ちに第1警戒配備をとり、情報の収集に努めてまいりましたが、その後、洪水警報及び土砂災害警戒情報が発表されたことを受け、災害対策本部を設置し、道路パトロール、避難所の開設準備などの応急対応を実施したところであります。

輪厚川の水位がはん濫危険水位を超過した際には、対策本部において一部地域への避難指示の発令を協議したところでありますが、決定直前に雨が止み、水位も低下に転じたことなどの状況を総合的に判断し、避難指示の発令には至らなかったところであります。

道路につきましては、一部の市道において路肩が崩れるなどの被害があり、応急処置等を行っているところであります。

9月2日には、市民のみなさまに市や関係機関の防災力をご覧いただき、市民の安心を図る展示訓練、実際に災害等の体験をしていただく体験訓練や救助訓練を併せた総合防災訓練を、関係機関との連携により実施し、市職員の災害対応能力と市民の防災意識の向上を図ったところであります。

訓練には、日赤奉仕団の方々にもご参加いただき、災害時において協同して食事を確保することにつきまして、再度、認識を共有したところであります。

今後も、本市で起こりうる様々な災害を想定し、市職員の災害対応能力の向上と市民の防災意識の醸成に取り組んでまいります。

2 ふるさと祭り等各種行事について

次に、ふるさと祭り等各種行事についてであります。新型コロナウイルス感染症が5類に移行して以降、市内各地で4年ぶりに各種行事が開催されているところであります。

ふるさと祭りにつきましては、8月5日、6日の2日間、市役所駐車場及び市民交流広場を会場に、飲食店の出店、多彩なステージや盆踊りなどの参加型プログラム等が開催されたところであり、当日は、小さなお子さんや中高生を含め幅広い世代の方が非常に多く来場され、コロナ禍以前に増して、賑わいあふれるお祭りとなったところであります。

また、各地区におきましても、それぞれ地区祭りが開催されたところであり、賑わいと交流の活性化を大変嬉しく思っているところであります。

3 北広島市価格高騰重点支援給付金について

次に、北広島市価格高騰重点支援給付金についてであります。電力・ガス・食料品等の価格高騰により、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯及び家計が急変し住民税非課税世帯と同様の事情にあると認められる世帯に対し、1世帯当たり3万円を支給するものであり、7月11日に対象世帯8千70世帯へ確認書を送付し、8月31日時点で、6,786世帯、2億358万円を支給したところであります。

引き続き本給付金の周知に努め、価格高騰の影響で困難に直面した方々の支援を継続してまいりたいと考えているところであります。

なお、物価高騰の現状を踏まえ、本定例会において、追加の対策として、福祉灯油、医療機関や社会福祉施設の支援等に係る補正予算を提案させていただいたところであります。

4 新型コロナワクチンの接種について

次に、新型コロナワクチンの接種についてであります。令和5年春開始接種につきましては、65歳以上の方、5歳から64歳の方のうち基礎疾患を有する方等、及び医療機関・高齢者施設等に従事される方を対象に、本年5月から実施しているところであり、接種を終えた方は、接種率算定の基準となる令和3年12月31日時点の全人口5万7千771人に対して、8月31日時点で1万4千175人で24.5%、うち65歳以上の方につきましては、対象人口1万9千270人に対して、1万1千585人で60.1%となっているところであります。

また、今後につきましては、令和5年秋開始接種として、初回接種を終えている生後6か月以上の全ての方を対象に、オミクロン株XBB.1.5(エックス・ビー・ビー・イッテンゴ)対応ワクチンによる接種を実施することとなったところであり、今月8日以降、順次、接種券を発送のうえ、今月25日から市内医療機関における接種を開始してまいりたいと考えているところであります。

なお、64歳以下の方につきましては、基礎疾患を有する方などで、令和5年春開始接種を終えられた方を除き、対象者からの申請方式により、接種券を発行してまいりたいと考えているところであります。

5 児童活動センターの開設について

次に、児童活動センターの開設についてであります。公益財団法人B & G財団の助成を受け、旧北洋銀行西の里支店を活用した児童育成支援拠点事業を行う拠点施設、愛称「さとっぴー」を、8月21日に開設したところであります。

センターでは、生活リズム等に課題を抱える児童の受け入れや放課後等の子どもの居場所を提供することとしており、開設日当日は、公益財団法人B & G財団との協定書調印式や落成式を実施したところであります。

開設により、子どもの居場所の充実が図られるとともに、時代の要請にあった児童育成支援拠点事業を実施することで、子育て世代の移住・定住にもつながるものと期待しているところであります。

6 北海道ボールパーク F ビレッジ構想の推進について

次に、北海道ボールパーク F ビレッジ構想の推進についてですが、8月1日から9月30日までの期間において、オール北海道ボールパーク連携協議会の周遊策分科会に参画する3市5町が連携し、広域サイクルイベント「ライドアラウンド HOKKAIDO BALLPARK F VILLAGE」を実施しているところであります。

スマートフォンの位置情報を利用して、自転車で各市町のスポットを訪れたり、グルメを楽しんだりすることで獲得したポイント数に応じて、地域の地場産品との交換やファイターズの観戦チケットなどが当たる特典など、F ビレッジを通じた広域連携ならではの取組となっているところであります。

7 農作物の生育状況について

次に、農作物の生育状況についてですが、石狩農業改良普及センター発表による9月1日現在の状況は、平年より降水量は少なかったものの、日照時間は平年並みとなっており、気温は平年より高めに推移したことから野菜等に一部障害がみられましたが、農作物の生育、収穫ともに全体的に早い状況となっているところであります。

8 令和5年4月から6月までにおける寄附について

次に、令和5年4月から6月までにおける寄附についてであります
が、「ふるさと納税」につきましては、
個人からの寄附が、612件、1千472万円、
企業からの寄附が、6件、2千3百万円、
その他の現金による寄附につきましては、4件、305万円となり、
合計で622件、4千77万円の寄附をいただいたところであります。

ご寄附をいただきました皆様に心から感謝を申し上げますとともに、
本市のまちづくりのため、大切に活用させていただきたいと考えており
ます。

以上申し上げ、行政報告といたします。

• •